

(令和4年12月静岡県議会定例会)

林 芳久仁 議員(ふじのくに県民クラブ)の一般質問 に対する答弁
(質問日:2022/12/12 3番目)



答弁者 : 070交通基盤部長

通告番号 : 1-()-

関係所属 : 交通基盤部
港湾振興課

キーワード : 清水港からの農産物輸出の促進について【再質問】

質問要旨 : (再質問) 知事の方から答弁のあった、清水港からの農産物輸出の関係について、令和8年を目標とする計画があったが、10月に政府が円安効果で2兆円を前倒ししたいということなので、その前倒しに伴う静岡県の協議会の目標についてどう考えているのか伺う。

清水港における農産物輸出の目標についての再質問にお答えいたします。

県では、官民連携の協議会において、連携計画ということで、計画を作りまして、これに対して国から認定を受けているものが、令和3年8月に策定した計画の経過でございます。この中では、令和8年に輸出額4千万円という目標を設定しております。これについては、いろいろ現場の御指摘を踏まえて、今後ドックシェルターの活用を見込んで立てた計画でございます。現在の取組といたしましては、ドックシェルターを使用した様々な実証実験を継続して行っている段階でございます。

国の輸出額の前倒しということも踏まえまして、県としては、甲信地域等の山の洲等からの輸出を拡大するなどして、現在の令和8年に輸出額4千万円の目標を1年でも早く前倒しできるように取り組んでいきたいと考えております。

以上でございます。